

# 家庭学習の手引き

5・6年生用



保護者の皆様へ

子供たちは、学校で毎日、「新しいこと」を学習します。「新しいこと」を次々と学習するわけですから、習ったことをかみくだいて消化し、自分のものにしていくことは、簡単なことではありません。ですから、その日に学習したことをその日のうちに「お復習い（おさらい）」する必要があります。それが家庭学習です。

5・6年生になると、それまでの学年で学習した内容がどれだけ身に付いているかが「新しいこと」の学習に大きく影響してきます。前学年までの学習内容の定着に不安があるなら、家庭学習でその内容を「お復習い」することが大切です。しかしその必要がない場合は、発展的な内容や新しい学習内容に取り組み、自分の力を伸ばす学習を工夫するのがいいと思います。このように、高学年では**自分に必要な学習に取り組む**ことが家庭学習の目標になります。

この時期になると、家庭学習も子供に任せている、という保護者の皆様も多いと思いますが、学習の様子を話題にし、互いに気になっていることや先々の見通しなどについて気軽に話し合える雰囲気を作っておくことは重要だと思います。

苫小牧市立糸井小学校  
校長 中井 英和

## 家庭学習の手引きを通して育てたい児童の姿

- 基礎的・基本的な学習内容を身に付けた児童
- 家庭学習の習慣や方法を身に付けた児童
- 生活時間の有効な使い方を身に付けた児童



## <家庭学習の目標>

自分で計画を立て、学習を進めよう  
～自分から進んで、ノートを使って学習しよう～

## <学習時間の目安>

◇5年生：60分以上

◇6年生：70分以上



## <学年で身に付けさせたい力>

### 5年生 —計画的に継続する—

- 193字の配当漢字の全てが読み、8割以上の漢字を書くことができる。
- 習った漢字を使った熟語の8割以上を書くことができる。
- 小数のかけ算、わり算ができる。
- 分母が同じ分数のたし算、ひき算をすることができる。
- 割合、百分率を使った問題を解くことができる。

### 6年生 —中学校の学習に向けて—

- 小学校で習得すべき漢字の全てが読み、8割以上の漢字を書くことができる。
- 分数、小数のたし算やひき算、かけ算、わり算ができる。
- 様々な文章の内容をとらえながら、読むことができる。
- 歴史上の事件や人物について、理解している。
- 世界の主な国々の位置を正しく示すことができる。
- 理科の基本的な原理や法則が分かり、実験器具の正しい使い方を知っている。

## <家庭での援助>

- 学習する場所を整理整頓し、自分から計画的に集中して学習が進められるように支援してください。
- 自分から進んで考え、工夫することを認め、励まし、意欲や達成感をもたせてください。
- 学習したことを生活の中で実践したり、生かしたりすることができる環境をつくるようご協力ください。  
例) 生活の中で話題にするなど・・・

## ★高学年（5・6年生）のみなさんへ★

高学年の学習は、低～中学年に比べるとかなり難しくなります。何度もくり返すことで忘れにくくなり、さらに理解も深まります。学校で習ったことをしっかり身に付けるために、復習を中心に根気強く家庭学習を続けましょう。

《時間》                      時                      分                      ～                      時                      分

---

《約束》

### ●家庭学習の進め方

- ①テレビを消しましょう。
- ②学習する時刻を決めましょう。
- ③宿題があれば、まず取り組みましょう。
- ④自分で必要だと思う学習ややってみたい学習を決めて、取り組みましょう。



### ●家庭学習の内容（例）

#### 予習

- ・明日、勉強するところを読みましょう。

#### 国語

- ・今、習っている漢字や前に習った漢字を書き順に気を付けて練習しましょう。
- ・教科書の文をすらすらと正しく音読できるように練習しましょう。
- ・国語辞典や漢和辞典で、わからない「言葉」や「漢字」を調べましょう。
- ・日記や作文、詩や俳句など、自分の思いや考えを文に表してみましょう。
- ・ニュースや新聞を見て、感想を書いてみましょう。

#### 算数

- ・学校で習った問題を、ノートにもう一度やってみましょう。
- ・プリントやドリルに繰り返し、挑戦しましょう。
- ・自分で問題文をつくって解いたり、先生や友だちなど周りの人に出してみたりしましょう。



#### 社会・理科

- ・教科書や資料集、地図帳や年表、図鑑などを見て、学習したことや興味のあることを書き写したり、自分でまとめたりしましょう。
- ・授業中に関心をもったことについて、本やインターネットでさらにくわしく調べましょう。

## 家庭での学習習慣をよりよく身に付けるためのチェック表

チェック項目		1学期	2学期	3学期	
子どものチェック	①	テレビを消して、学習している。			
	②	整理整頓をした場所で、学習している。			
	③	決めた時間に起きたり、寝たりしている。			
	④	家庭学習をする時間や場所を決め、守っている。			
	⑤	お家の人に言われなくても、自分から家庭学習に取り組んでいる。			
	⑥	プリントやノートには、ていねいな字で書いている。			
	⑦	毎日、計画的に読書している。			
保護者のチェック	①	子どもが、学習に集中しやすい環境を整えている。			
	②	テレビやゲームなどの時刻や使い方について、家庭での約束がある。			
	③	子どものノートやテストなど、定期的に目を通している。			
	④	子どものよさをほめるように、心がけている。			
	⑤	学校のことを話題にした会話をするように、心がけている。			

(◎：できている    ○：少しできている    △：がんばろう)

